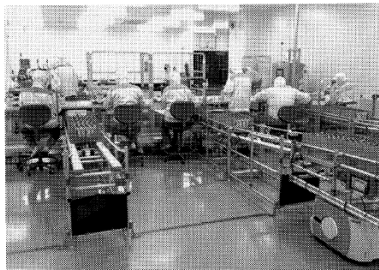
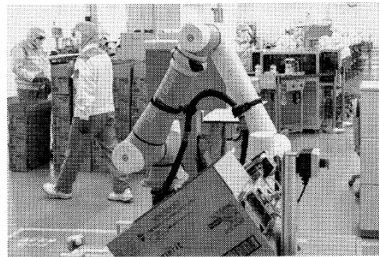


真のダイバーシティ



AMRによる材料の自動搬送供給



製面ロボット（手前）と人の作業

日本企業ダイバーシティ（多様性）という言葉を、使い始めたのは2000年以降であり、少子高齢化が進む日本において、働き手確保は重要な課題となっている。このうち、多様な人材を、安全な環境で働かせることが、ダイバーシティの第一歩である。そのうち、多様な人材を、安全な環境で働かせることが、ダイバーシティの第一歩である。そのうち、多様な人材を、安全な環境で働かせることが、ダイバーシティの第一歩である。

DE&I精神 企業に定着

は25%に定められている。華が勤務する会社では、グループ全体の81%が、法定雇用率を超過している。花王は、この目標を達成するために、多様な人材を、安全な環境で働かせることが、ダイバーシティの第一歩である。そのうち、多様な人材を、安全な環境で働かせることが、ダイバーシティの第一歩である。

花王 SCM部門 技術開発部 メカトロニクスグループ長
小林 英男
85年（昭和60）花王入社。16年加工・プロセス開発研究所第3研究室室長。21年先端技術Gメカトロニクス担当部長、22年東京工場長。24年7月より現職。

障がい者とロボ協働

不得意な部分を互いに補完

製品の裏面担当として、1円でも安く製造する。これが求められる。同じ会社で働くため、コストを削減する。障がい者とロボ協働の推進と、経済的効率のバランスを取る。この相対する課題を解決するために、花王は、障がい者とロボ協働の推進と、経済的効率のバランスを取る。この相対する課題を解決するために、花王は、障がい者とロボ協働の推進と、経済的効率のバランスを取る。

能力のバランス重要に

2個詰め替えパックのシャンプ
1金とコンディショナー

プロジェクト NOLBe作業レイアウト

一般エリア | ①材料搬送供給 | ②製品2個にフィルム被せ | ③加圧シユリンク | ④スリ留めラベル貼り

包装エリア（清潔区） | ⑤検査 | ⑥箱詰め | ⑦パレット積み付け | ⑧パライタイザー

製面ロボット

つくるをつくる
～現場が世界を変える～

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

2025 10/15（水）～17（金）
10:00～17:00 最終日は16:00まで

会場 マリンメッセ福岡 A館・B館
主催 日刊工業新聞社

先着順！ 申込締切 2025年6月30日（月）
募集小冊子に申し込めば受付終了とさせていただきます

■モノづくりコーナー

- 金属工作・加工技術・材料ブロック
- プラスチック成形・加工技術ブロック
- 半導体関連ブロック（NEW）
- 測定・制御・試験ブロック
- 駆動技術・部品・油圧圧縮器ブロック
- 工具・周辺機器ブロック

■3次元設計・開発・プリンターコーナー

- CAD/CAM/CAE/3Dプリンターブロック
- 設計・製造支援システムブロック

■DXコーナー

- FA・ロボットSIブロック
- 生産ライン・エンジニアリングブロック
- 情報管理・処理システムブロック
- 電子部品・デバイスブロック

■自動車生産推進コーナー

■サステナブルコーナー

- 環境・エネルギーブロック
- 危機管理ブロック

■産学官金連携・団体PRコーナー

日刊工業新聞社 西部イベント事業部 展示会事務局 〒812-0029 福岡市博多区門戸1-1 日刊工業新聞社 5F モノづくりフェア